令和７年７月18日

ももぐみだより

毎日強い日差しが照り付け、セミの鳴き声も聞こえ始めました。園庭では、子どもたちが育てている野菜が実をつけ、「今日は何がとれるかな」と子どもたちも収穫を楽しみにしています。

入園して「幼稚園ってどんなところかな･･･」とドキドキした様子で登園していた日が、もうずいぶん前のように感じます。「幼稚園って安心できる場所なんだ」「先生や友達と過ごすのはおもしろい」「自分で思ったことをやってみよう」と思えるように、日々の遊びや生活の中で子どもたちを支えてきました。

自分で選んでする遊び

幼稚園での生活の多くの時間を自分で選んでする遊びをして過ごしています。
自分で「これをしたい」と思い、決めてする遊びです。入園したてのころは、先生に遊んでほしい、先生とままごとや鬼ごっこをして遊びたい、と思っている子も多くいましたが、慣れてくると安心して徐々に自分で「何をしようかな」と周囲を見回すようになりました。

道具やおもちゃが使いたくて砂場での遊びやままごとを選んだり、はさみで切ってみたくてつくる遊びを始めたり、他の子と一緒に走るのが楽しくて鬼ごっこをしたり、友達のすることが気になってじっと見てから自分も真似をしてやってみたりしていました。

砂・土・泥遊び

フライパンに砂を入れ、「先生、おいしいものつくってあげるわ」とフライ返しでせっせと混ぜています。フライパンを振ったり混ぜたりする様子はおうちの人がしているのを見て、やってみようと思ったのかもしれません。園庭に咲いている花で最後の飾りつけをして「はい、できたよ」「こっちのケーキもどうぞ」と大人に食べてもらうことを喜んでいました。

砂場に水をたくさん入れると深い水たまりができました。裸足で入ると自分の足が見えません。「もっと深くしよう」と掘ったり、水が流れるのを見ていると、同じ場所で遊んでいる友達と目が合い、「こっちに行ったなあ」と声を掛け合ったりしながら遊ぶことを楽しんでいました。

虫さがし

園庭で見付けたダンゴムシをたらいに入れて飼い始めると「もっと見つけたい」と思い、「虫さがししよう！」と気の合う友達に声を掛けて一緒に虫を探す姿が見られました。見つけた虫を一緒に見て思ったことを言い合ったり、「これごはんにしよう」と落ち葉を拾って来たりして、毎日繰り返し遊んでいました。

ダンス・体操・太鼓遊び

自分が好きな曲を CD でかけて何度も何度も繰り返しダンスを楽しんだり、その音楽に合わせて箱や段ボールとラップの芯でつくった太鼓を思い思いに叩いたりして遊んでいます。 同じテーブルを囲んで友達と一緒に叩きながら顔を合わせて笑いあい、同じ場で一緒にすることを楽しんでいました。

自分のことを自分で

入園当初は、自分の荷物を自分で持てなかったり、着替えを自分でできなくて、大人が近くに来ると両手を上げて服を脱がせてもらおうとしたりする姿も見られていましたが、毎日幼稚園に来て自分のことを自分で頑張ってし続けることで、今では自分の荷物の始末や、着替え、お弁当の準備や片づけを自分でできるようになってきました。

自分のことを自分ですることが、自信や意欲につながっています。

お仕事

自分のことだけではなく、クラスの友達のために職員室に手紙をもらいに行ったり、お弁当の前に職員室の池田先生に「もも組のみんなの熱をはかってください」と言いに行ったり、みんなの代表で自分一人で「お仕事」をすることが嬉しくて、自分の順番が来るのを楽しみに待っています

毎日のどろんこ汚れのお洗濯や持ち物の準備など、ご協力をありがとうございました。2 学期もいろいろなことが経験できるようにしながら子どもたちの育ちを支えていきたいと思います。楽しい夏休みをお過ごしください。

泥んこ、水遊びでは服がドロドロになっても平気で遊んだり、幼稚園の生き物に興味津々になり、毎日部屋の飼育物を見たり…自分でこの遊びがしたい！これは何だろう？楽しい！と思えるようになってきたりしたことがとても嬉しく感じます。夏休みもいろいろな体験をして、たくましくなったみんなに会えるのを楽しみにしています。怪我や病気のないように過ごしてくださいね。